

## 指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:5年度)

施設 の 名 称	宮城野原公園総合運動場
指 定 管 理 者 の 名 称	公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団
施 設 所 管 部 課 ( 室 )	企画部スポーツ振興課

## 1. 当該施設の管理形態の推移【施設所管課記入】

期 間	管理形態	指定管理者(管理受託者)の名称	摘 要
平成24年 4月 ~ 平成29年 3月	指定管理者	宮城県スポーツ振興財団・ミスノグループ	
平成29年 4月 ~ 令和4年 3月	指定管理者	公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団	
令和4年 4月 ~ 令和9年 3月	指定管理者	公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団	

## 2. 現指定管理者の概要【施設所管課記入】

指 定 管 理 者 の 名 称	名 称	公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団
	所在地	仙台市青葉区錦町一丁目3-9
指 定 期 間	令和4年4月1日 ~ 令和9年3月31日 (5か年)	
募 集 方 法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	

## 3. 施設の概要【施設所管課記入】

施 設 の 名 称	宮城県宮城野原公園総合運動場	
所 在 地	宮城県仙台市宮城野区宮城野二丁目11-6	
設 置 年 月	昭和25年4月	
根 拠 条 例 等	県立都市公園条例	
設 置 目 的	スポーツの普及振興を図り、もって県民の心身の健全な発達と福祉の増進に資するため。	
施 設 の 内 容	敷 地 面 積	154, 156. 77㎡
	構 造	宮城テニスコート:クラブハウス 鉄骨造2階建、宮城相撲場:鉄筋コンクリート造平屋建
	内 容	テニスコート(人工芝10面) 相撲場
開 館 ( 所 ) 日	年末年始(12/29~翌1/3日迄)及び施設点検日、6/26、9/22、11/27、12/28、1/4、3/27を除く毎日。	
開 館 ( 所 ) 時 間	夏時間 4月1日~10月31日まで 8:00~19:00 冬時間 11月1日~3月31日まで 8:00~18:00 その他 土曜日・日曜日・祝祭日 8:00~18:00	
指 定 管 理 者 が 行 う 業 務 の 範 囲	1 本施設の管理運營業務 2 本施設の利用許可に関する業務 3 本施設の利用の制限及び入場の拒否等に関する業務 4 本施設の行為の許可に関する業務 5 本施設の機械設備の操作・日常点検業務 6 本施設の施設・設備、物品及び敷地の維持管理業務 7 その他本施設の管理運營業務に関して宮城県教育委員会が必要と認める業務	
利 用 料 金 制	採 用 の 有 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	利 用 料 金 の 名 称	施設利用料、行為許可使用料(独占利用料含む)

4. 施設利用実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 開館(所)日数及び利用者数

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和5年度) (A)	前 年 度 (令和4年度) (B)	評価対象年度 (令和5年度) (C)		
開館(所)日数	354 日	354 日	354 日	100.0%	100.0%
延べ利用者数	49,300 人	55,491 人	50,491 人	102.4%	91.0%

(2) 延べ利用者数の内訳

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和5年度) (A)	前 年 度 (令和4年度) (B)	評価対象年度 (令和5年度) (C)		
テニスコート	49,000 人	50,386 人	46,887 人	95.7%	93.1%
相撲場	300 人	357 人	78 人	26.0%	21.8%
観客等	0 人	4,748 人	3,526 人	-	74.3%
	人	人	人	-	-
	人	人	人	-	-
合 計	49,300 人	55,491 人	50,491 人	102.4%	91.0%

5. 管理運営収支実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 収入

(単位:千円、%)

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和5年度) (A)	前 年 度 (令和4年度) (B)	評価対象年度 (令和5年度) (C)		
県指定管理料	21,268	21,268	21,268	100.0%	100.0%
利用料金収入	8,428	10,303	9,726	115.4%	94.4%
その他	3,063	4,565	3,014	98.4%	66.0%
収入計 (a)	32,759	36,136	34,008	103.8%	94.1%

(2) 支出

人件費	18,508	16,247	15,405	83.2%	94.8%
施設管理費	14,000	19,441	18,277	130.6%	94.0%
事業運営費	251	448	326	129.9%	72.8%
その他		0		-	-
支出計 (b)	32,759	36,136	34,008	103.8%	94.1%

(3) 収支

収 支 (c)=(a)-(b)	0	0	0	-	-
前期繰越収支差額				-	-
次期繰越収支差額				-	-

5-2. 自主事業収支実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 収入 (単位:千円、%)

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和5年度) (A)	前 年 度 (令和4年度) (B)	評価対象年度 (令和5年度) (C)		
事業費	69	206	61	88.4%	29.6%
参加料収入	182	242	265	145.6%	109.5%
収入計 (a)	251	448	326	129.9%	72.8%

(2) 支出

人件費	131	238	224	171.0%	94.1%
施設管理費	50	162	66	132.0%	40.7%
事業運営費	70	48	36	51.4%	75.0%
その他	0	0	0	-	-
支出計 (b)	251	448	326	129.9%	72.8%

(3) 収支

収 支 (c)=(a)-(b)	0	0	0	-	-
前期繰越収支差額				-	-
次期繰越収支差額		0		-	-

6. 評価対象年度(5年度)の管理運営評価【指定管理者・施設所管課記入】

項目	事業実績 【指定管理者記入】		指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】		県の評価 【施設所管課記入】		
				評価		評価	
①管理運営体制	<p>○責任者に場長と副場長の2名を配置することで、管理運営体制の強化を図った。</p> <p>○業務分担を見直し、主担当、副担当を決め、各担当職員が責任をもって適正に業務処理できるようにした。</p> <p>○専門のスポーツ指導員の配置により、事業の充実を図った。</p>		<p>○場長と副場長の責任者を2名体制にすることで、常に管理運営上の責任者を配置することができ、きめ細かい管理体制を敷くことができた。</p> <p>○各業務のチェック体制が確立し、ミスのない業務処理ができた。</p> <p>○スポーツ教室等の事業において、参加者へのサービス向上につながった。</p>		A	<p>適切な人員配置、役割分担により、効率的な管理運営が図られている。また、テニスの指導員を配置するなど、実施事業の充実化や利用者のサービス向上にも寄与する体制を整えている。</p>	A
人員体制	正規	11人	非正規	1人			
②施設・設備の維持管理業務の実施	<p>○職員による施設の日常巡回点検により、設備・備品等の不具合の早期発見に努めた。</p> <p>○専門業者による保守点検・法定検査等を実施した。</p> <p>○施設の状況等については、宮城県と情報を共有しながら維持管理に努めた。</p>		<p>○設備・備品等の不具合を早期に発見し、修繕等の対応を迅速に行い、利用者に影響が出ないようにした。</p> <p>○専門業者から施設や設備の報告等を受けた場合は、宮城県に速やかに報告するとともに、対応について協議した。</p>		S	<p>専門業者による保守点検のほか、職員の巡回によって不具合等の早期発見に努めており、県と情報共有、協議をした上で各事象に対し適切に対応している。</p>	S
③運営業務(ソフト事業等)の実施	<p>○駐車管制システムを更新した。</p>		<p>○駐車場に入る際の利用者との会話がしやすくなり、利便性向上につながった。</p>		S	<p>テニスコートについては、ホームページ上で最新の予約状況を提供するなど、利用者のニーズに応じた運営を行っている。駐車場についても、指定管理者においてシステムを更新し、サービス向上を図っている。</p>	S
④自主事業の実施	<p>○初心者・初級者テニス教室(一般)を2期開催した。延べ参加者数251人。</p> <p>○テニス体験会を7月に実施した。回数1回。参加者15人。</p>		<p>○受講者募集の広報は、館内掲示、チラシ配布等のほか、Twitterも活用し新たな受講者の獲得に努めた。また、活動前の水分補給や適度な休憩などを行い、熱中症対策を行った。</p>		S	<p>初心者対象のテニス教室開催により、運動機会の創出・増加や生涯スポーツの普及・振興に努めている</p>	A
⑤利用者サービスの向上	<p>○テニスコートの供用時間について、早朝テニスの時間を設け、土日祝日については1時間延長し18時00分まで利用可能とした。</p> <p>○ホームページやTwitterを活用し情報提供した。</p>		<p>○テニスコート利用者の満足度向上につながった。</p> <p>○スポーツ教室やイベントについての情報発信に努め、参加者の獲得につながった。</p>		S	<p>利用時間の拡大やSNS・HPによる情報発信、一部キャッシュレス決済導入、駐車管制システムの導入など、利用者サービスの向上に努めている。</p>	S
⑥利用者の苦情、要望等の把握とその反映	<p>○ご意見箱の設置、利用者アンケートを実施し、苦情要望等の把握に努めた。</p> <p>○スポーツ教室アンケートを実施し、利用者ニーズの把握に努めた。</p> <p>○テニスコート抽選日等を活用し、テニス利用者と意見交換を行った。</p>		<p>○利用者等からいただいたご意見については、テニス抽選会等を活用し、利用マナーやルールについて励行をお願いした。</p> <p>○スポーツ教室についての要望・ニーズ等を抽出し、次年度の開催につなげた。</p> <p>○テニスコート利用について、利用者からの要望等を抽出し、サービス向上につなげた。</p>		S	<p>利用者アンケート等により、利用者のニーズ、苦情の把握に努め、対応可能なものについては、迅速に対応している。</p>	S
⑦安全対策	<p>○建築設備点検や消防設備点検等を実施した。</p> <p>○避難誘導等の消防訓練を年2回実施した。</p> <p>○日赤救急法救急員の資格取得講習会に参加した。</p>		<p>○施設の管理運営上、法令に基づく維持管理ができた。</p> <p>○消防訓練を行うことで、有事の際の対応を確認できた。</p> <p>○日赤救急法救急員の資格を全職員が取得することで、災害時等に備えた。</p>		A	<p>施設・設備については、定期的に保守点検を行い、修繕等必要な対応を図り、安全確保に努めている。また、職員の巡回によって、異常がないか平時より確認している。</p>	A
⑧県民の平等利用	<p>○テニスコートの予約は、毎月、抽選会を行った。空きコマは一般予約枠としてホームページで情報公開した。</p> <p>○施設ホームページに「テニスコート空き状況」や「利用予約申込書」等を掲載した。</p> <p>○スポーツ教室は、抽選を原則として募集した。</p>		<p>○できるだけ多くの県民がテニスコートを利用できるよう、予約できる面数や時間を設定した。</p> <p>○パソコンやスマートフォン等で空き状況を確認したり、申込書をダウンロードしたりできるので、利用者の利便性が向上した。</p>		S	<p>抽選会等を実施し、特定の利用者に利用が偏らないよう調整を図っている。また、施設の空き状況を館内掲示やホームページで公開することにより、平等に利用できるよう配慮がなされている。</p>	A

項目	事業実績 【指定管理者記入】	指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】		県の評価 【施設所管課記入】	
			評価		評価
⑨個人情報の保護	○個人情報保護及び情報セキュリティ研修を受講した。 ○個人情報に関するミスプリントは、速やかにシュレッダーで処分することを徹底した。	○個人情報の取り扱いに関する、チェックシートを用いたセルフチェックを実施することで、個人情報についての職員の意識を高めることができた。 ○個人情報の持ち出し禁止を徹底し、パソコンは、パスワードやスクリーンセーバーを設定した。	A	個人情報保護規程の遵守、職員研修の実施など、情報の漏洩等事故防止に努めている。	A
⑩利用実績	上記「4. 施設利用実績」のとおり。	テニスコートの利用人数は、観客数も含めると事業計画の目標人数の102.9%を達成することができた。	S	利用実績については、事業計画を上回る利用があったものの、前年度よりは減少している。さらなるサービス向上や利用促進に向けた取り組みを期待する。	A
⑪収支実績	上記「5. 管理運営収支実績」のとおり。	○収入は、収入予算額を上回ることができた。	S	収支実績については、事業計画を上回る利用があったものの、前年度よりは減少している。さらなるサービス向上や利用促進に向けた取り組みを期待する。	A
⑫その他の取組	○楽天球団との意見交換会を実施した。 ○宮城野地区町内会の意見交換会に参加した。	○楽天球団との管理区域は別だが、公園全体としての情報交換や課題等について意見交換し、共通認識をもって公園の管理運営ができた。 ○町内会としての要望・意見等を抽出でき、公園全体としての管理運営に役立てることができた。	S	宮城野原公園内の宮城球場を管理する団体と意見交換するなど、円滑な管理運営に努めている。	A
	総合評価	○適切な保守点検や迅速な修繕対応等により、安全安心な施設環境を提供することができた。 ○インターネット、SNSを活用し様々な情報発信を行い、利用者・参加者の獲得につながった。 ○スポーツ施設だけでなく、地区町内会や公園利用者からの要望等も情報収集し、施設運営に活かすことができた。	S	県有体育施設の管理者として、優れた管理運営を行っている。	S

【指定管理者が行う自己評価の基準(目安)】

評価	評価の考え方
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営を行った。
A	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営を行った。
B	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫・改善が必要である。
C	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われなかった。大いに改善努力が必要である。

【県が行う評価の基準(目安)】

評価	評価の考え方
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営が行われた。
A	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営が行われた。
B	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫・改善が必要である。
C	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善努力が必要である。

7. 施設管理運営の課題等【指定管理者・施設所管課記入】

項目	指定管理者 【指定管理者記入】	県 【施設所管課記入】
管理運営の課題等	【テニスコート】 陸上競技場の大会と重なると、テニスコート利用の駐車場も混雑する。 【公園全体】 地震や木の根の張り出しによる歩道等の不陸を改修する必要がある。	駐車場の混雑については、隣接する県有地の駐車場利用の調整を図り、混雑を緩和できるよう努めてまいりたい。また、各所老朽化等による改修・修繕については、他施設の修繕計画等を見極めながら対応を検討していく。なお、相撲場については、令和6年3月29日に策定した宮城県第二総合運動場等整備方針にて廃止を決定したことから、令和6年度内に廃止及び解体撤去を予定している。